

Ⅱ 五国の魅力を磨く地域創生の実現

政策提言 1 コロナ禍による地方回帰の流れや、デジタル化の加速等を踏まえ、兵庫五国の魅力を磨き交流人口・定住人口の増加を促進すること。

予 算 化

- 集落・地域の自主的・主体的な取組による活力創出等への支援：1,320 万円
- 特区における空家活用への総合的な支援：3,430 万円
- 県民局・県民センターにおける地域躍動推進事業の実施：12 億円
- 2025 年大阪・関西万博「ひょうごフィールドパビリオン」の展開：2,230 万円
- 阪神・淡路大交流プロジェクトの推進：860 万円
- ひょうごテレワークサポートセンターの設置・ワーケーションの推進：1,640 万円
- スマートシティモデル事業の実施：920 万円
- デジタルデバйд解消プロジェクトの展開：870 万円



政策提言 2 道路ネットワークなどインフラ基盤の整備を推進し、地域創生の加速化を目指すこと。

予 算 化

- 交流基盤としての基幹道路の整備促進：99 億円（※直轄事業負担金・有料道路事業費を除く）
 - 名神湾岸連絡線、大阪湾岸道路西伸部、東播磨道、北近畿豊岡自動車道、山陰近畿自動車道の整備促進、播磨臨海地域道路の計画調査の実施
- 社会基盤等の充実・強化：985 億円（※ R3.2 月経済対策補正予算とも連携して実施）

政策提言 3 新しい時代に対応した教育・学びの環境づくりに取り組むこと。

予 算 化

- ひょうごリーディングハイスクールの推進：500 万円
- 学校問題への総合的な支援：1.4 億円
- 特別支援学校における「心のバリアフリー」の推進：640 万円



Ⅲ 防災先進県・兵庫の災害に強い県土づくりの推進

政策提言 1 南海トラフ地震や相次ぐ風水害などの自然災害に備えるため、日本一ともいえる兵庫の防災・減災対策について、ハード・ソフト両面で官民一体となって更なる強化に取り組むこと。

予 算 化

- 減災・防災、国土強靱化の推進：432 億円（2 月補正予算）
 - 国の経済対策補正を踏まえた社会基盤整備の充実・強化を図り、事業効果の早期発現を促進
- 災害に強い県土づくりの推進（県単独事業）：90 億円（※ R3.2 月経済対策補正予算とも連携して実施）
- 避難行動要支援者のための個別避難計画の作成促進：1,170 万円
- 消防団活性化への支援：330 万円

県政に関するご意見・ご要望は議員団メンバーまでお寄せください



兵庫県議会 自民党兵庫議員団 の活動は公式サイトで随時更新しています。

検索：躍動する兵庫自民党 <https://jiminhyogo.com>



躍動する兵庫へ～第一歩を踏み出す～



1月6、7、11 日、政務調査会を開催

自民党兵庫議員団 県政報告 令和4年・春号

LIBERAL&DEMOCRATIC HYOGO MEMBERS CORPS

第357回 2 月定例県議会が 2 月16日開会し、令和 4 年度当初予算案、「ひょうごビジョン2050」の策定、行財政運営方針を見直した県政改革方針など重要案件が審議され可決しました。齋藤元彦知事のもとではじめて編成された令和 4 年度当初予算は、「躍動する兵庫へ～第一歩を踏み出す」ことを基本方針にしています。予算規模は総額で 4 兆 2,482 億円（対前年度比で 7.8 % 減）で、新型コロナへの対応を第一に、3 つの視点、5 つの柱で施策展開を図ります。県政改革方針では、経済成長率を堅実に見込んだ結果、令和10年度までに約140億円の収支不足が生じるため、不断の改革に取り組む令和10年度までに収支均衡の達成を図ります。さらに、行革の効果を生かして新規事業に配分する「ビルド」を重視した行財政運営によって、コロナからの創造的復興、「躍動する兵庫」の実現を目指します。自民党兵庫議員団として予算が適正に執行されるよう、チェックするとともに、山積する困難な課題に対して果敢に挑み、新しい時代を切り拓いてまいります。

令和 4 年度県当初予算案を可決 総額 4 兆2,482億円

「躍動する兵庫」へ 3 つの視点
～人・モノ・投資を呼び込む～



令和 4 年度重点施策

最優先課題 コロナへの対応

～5 つの柱～

- V 県政運営の改革
- IV 個性を磨く地域づくり
- III 未来を創る人づくり
- II 安全安心社会の先導
- I 新たな価値を生む経済の構築

「ひょうごビジョン2050」めざす姿

誰もが希望を持って生きられる
一人ひとりの可能性が広がる
『躍動する兵庫』

- 2050 年の兵庫の姿
- 5 つのめざす社会
- I 自分らしく生きられる社会
 - ① 自由になる働き方
 - ② 居場所のある社会
 - ③ 世界へ広がる交流
- II 新しいことに挑戦できる社会
 - ④ みんなが学び続ける社会
 - ⑤ わきあがる挑戦
 - ⑥ わきたつ文化
- III 誰も取り残されない社会
 - ⑦ みんなが生きやすい地域
 - ⑧ 安心して子育てできる社会
 - ⑨ 安心して長生きできる社会
- IV 自立した経済が息づく社会
 - ⑩ 循環する地域経済
 - ⑪ 進化する御食国
 - ⑫ 活動を支える確かな基盤
- V 生命の持続を先導する社会
 - ⑬ カーボンニュートラルな暮らし
 - ⑭ 分散して豊かに暮らす
 - ⑮ 社会課題の解決に貢献する産業



自民党兵庫議員団

令和4年度県当初予算 政策提言が事業化・実現

Commercialization and realization of policy proposals

県議会自民党兵庫議員団は、「躍動する兵庫」を県民と共に実現するため、各種団体からご要望をいただいた内容、議員団のメンバーがそれぞれの地元の課題、意見を政策化し、齋藤元彦知事をはじめとした県当局に対して事業化、予算への反映を求めてきました。来年度予算編成に対する知事への重要政策提言・申し入れ（9月および11月）や、定例会での代表・一般質問をはじめ、委員会審査などあらゆる機会を通じて要望活動を行っていましたが、2月定例県議会で可決された令和4年度当初予算、令和3年度2月補正予算において重点施策として数多く予算化されました。その主なものを紹介いたします。

実績紹介

県民の声を形に、夢や希望を前に進める。

I 県民の命と暮らしを守る施策の総合的な推進

政策提言 1 新型コロナウイルス感染症対策について、これまでの対策を検証するとともに、よりスピード感を持って次なる感染拡大の波に備えた医療提供体制や追加接種を含めたワクチン接種体制の構築を進めること。

予 算 化 ■入院医療体制等の確実な確保：592 億円
■保健所等の体制整備：4.4 億円
■検査体制の整備：89 億円
■3 回目接種の実施に向けたワクチン接種体制等の整備：49 億円



政策提言 2 県民の暮らしを守るため、コロナ禍により大きなダメージを受けた地域経済・雇用の再生、子育て世帯、学生、高齢者への支援、医療・福祉の充実を図ること。



予 算 化 ■地域経済の活性化・地域の元気づくり：211 億円（2月補正予算）
●中小企業者等の事業継続への支援強化や持続的な観光需要の喚起を図るとともに、農林水産業の生産基盤・輸出力等を強化
■県民生活の安定化に向けた支援：3 億円（2月補正予算）
●生活困窮者の多様なニーズへの対応強化や、問題を抱える妊産婦への支援等を強化



政策提言 3 すべての県民の健康・福祉の向上に取り組むこと。

予 算 化 ■歯及び口腔の健康づくりの推進：730 万円
●歯及び口腔の健康づくり推進条例を制定
■健康・医療データを活用したデジタルイノベーションへの支援：1,000 万円
■高齢者等への介護支援の取組強化：500 万円
■不妊治療を行う方への支援促進：170 万円



政策提言 4 新たな価値を創造する兵庫経済の実現、地域の個性を生かす産業振興、県内事業者の底上げ支援、新たな観光戦略の構築を図ること。

予 算 化 ■地場産業における SDGs の取組への支援：3,600 万円
■商店街若者・女性新規出店チャレンジ応援事業の実施：1,130 万円
■中小企業等における経営改善・成長力強化への支援：12 億円
■商工会・商工会議所における相談機能の強化：1.4 億円（2月補正予算）
■近隣府県との連携を広げる新たな観光戦略の策定：210 万円
■大阪・関西万博を見据えた水上観光交通圏の形成：1,830 万円



政策提言 5 農林水産業の持続的発展を図ること。

予 算 化 ■県産農林水産物流通・販売の拡大：820 万円
■県産農作物の生産拡大に向けた取組強化：1,700 万円
■学校給食における県産食材の供給拡大：850 万円
■県産木材の有効活用と森林の保全再生の取組強化：2,070 万円
■但馬牛生産基盤の強化：9.6 億円（2月補正予算）
■全国豊かな海づくり大会の開催、活動の県民運動への発展：3.6 億円



政策提言 6 持続可能な環境優先社会の実現に取り組むこと。

予 算 化 ■ひょうご水素社会の推進：3.5 億円
●産学官連携した取組の更なる加速化を図るべく、知事をトップとした「ひょうご水素社会推進本部」を設置
■Jクレジット制度（間伐等の森林整備効果をクレジットとして発行・売買できる制度）の取組への支援：110 万円
■豊かで美しい瀬戸内海の再生に向け、栄養塩類管理計画の策定：2,000 万円



政策提言 7 犯罪・事故から県民を守る施策を充実強化すること。

予 算 化 ■警察活動の充実強化：730 万円
■水上オートバイによる危険行為等への対策の実施：770 万円
■地域における交通安全対策の強化：71 億円
●交通安全施設等の整備（交通管制センター整備、信号機の新設・LED 化等）・老朽化対策
●通学路・自転車等の安全対策（歩道・自転車通行空間整備）、事故防止対策（防護柵・道路照明等）